

執筆者紹介（掲載順）

執筆者 ①職位（所属）、②専門分野、③主な担当科目、④教育・研究業績、地域貢献などの紹介

芳賀 浩一 ①助教（語学教育センター）
②比較文学、日本文学、批評理論
③比較文化研究Ⅰ、日本語、日本文化A、Fundamentals of Englishなど
④主に留学生に語学と日本文化を教えている。日中、日米といった二国間の比較を越えて複眼的な分析を行えるよう、その土台作りのお手伝いをしている。最近はエコ・クリティシズムからの分析に関心をもっており、論文として「リスクという主題——『ピンチランナー調書』における環境批評的転換」（『文学と環境』第13号、ASLE-Japan／文学・環境学会、2010年）がある。

瀧 章次 ①副学部長、准教授（環境社会学部環境社会学科）
②西洋古典学
③西洋思想（大学院）、倫理学概説、キャリア形成演習（学部）担当。
④国際プラトン学会会員。2010年8月、第9回国際プラトン学会発表論文‘The Origin of Interrogation Marks in the Medieval Manuscripts of Plato's Republic …’、2010年－2012年科研費「古代末期から9世紀のプラトン著作伝承の解明に基づく『アルキビアデスⅠ』の校訂」。